

# CHINESE MANAGEMENT & MARKETING SCHOOL

—華人経営研究—

## 中国・アジア圏での ビジネスをどう展開するか？

“一帯一路”・デジタル化・AI・5G活用で拡大する中国経済!  
日本的経営だけでは勝てない中国・華人圏ビジネス!

華人経営の本質と日本的経営の真髓を知れば、  
中国・華人圏ビジネスに憂いなし!  
チャイニーズ・マネジメント&マーケティング・スクールは  
そのノウハウを提供します!

第16期

2021年10月～2022年3月

<全講座オンライン化>

主催 NPO法人日本香港協会  
二松学舎大学



二松学舎大学

後援 JETRO日本貿易振興機構  
東京商工会議所  
日本商工会議所

協賛 バルビエコーポレーション株式会社  
(オンライン講座支援)

# CHINESE MANAGEMENT AND MARKETING SCHOOL

## — 華人経営研究 —

### 開講の主旨と狙い

購買力が飛躍的に増大する中国市場は、シェア拡大を目指す世界の企業がひしめく一大戦場となってきました。また、中国政府もデジタル化、AI活用をベースに拡大する自国企業を“一帯一路”政策で後押ししています。

日本企業にとって日本の経営だけでは勝てない新しいグローバル化時代の到来です。かかる経済環境の変化を先取りして、この度中国経済を動かす“華人”即ち中国古来の考え方を底流にもつ華人経営の本質を解明する目的で、日本香港協会は2018年「華人経営研究」を再開致しました。本スクールは2003年に香港大学との共催で、関西に開講したのが始まりですが、中国とゆかりの深い二松学舎大学との共催で開講することになりました。

本講の特徴はカリキュラムと華人の捉え方にあります。カリキュラムは理論編、実践編の2分野から構成され、理論編では華人社会の基礎概念を歴史・思想・社会学などから抽出して学習し、華人の経営原理の理解力をつけます。実践編では現在活躍中の経済人を中心に華人の経営行動を分析します。また、今回も“香港コネクション”講座を設けて東アジア中心に広がる華人経営圏の分析を試みます。当会は新たに到来する日中競争・協調時代にふさわしい人材の育成を社会的役割と考えています。



牧角教授の講義風景（第15期）

### ご挨拶



日本香港協会 会長  
佐藤 征洋 氏

日本香港協会は、日本と香港との間の文化・経済・社会面の交流の輪を広げることを目的に、北海道から沖縄まで国内主要都市11ヶ所に設立され、直近の年末現在で1107名の会員が香港や中国・アジアに関するビジネスセミナーや会員同士の懇親行事を楽しみながら遂行しています。言わば“香港大好き人間”の集まりであります。また、香港やアジアとのビジネスを志向されている方には当会が密接に協力している香港貿易発展局が注力している海外とのビジネスマッチングサービスもご利用頂けます。

その一環として、社会教育の推進を図り、学術文化の振興を図る目的で、「華人経営講座」-Chinese Management & Marketing School(CMMS)-を2018年から再開しております。皆様には奮ってご参加頂くようお願い申し上げます。

さらに、当会は香港貿易発展局の援助の下に設立された香港ビジネス協会世界連盟（世界30ヶ国、41協会、メンバー数13,000人以上）に所属しており、毎年11月末—12月上旬に香港で開催される香港フォーラムに世界各地から400名以上の会員が参加して最近の香港情勢・中国・アジアのビジネス戦略などを学び、海外会員と友好的な交流を行っております。ここ10年来、この様な場でもわかることはアジアの新たな潮流として華人ネットワークが経済活動で威力を発揮しており、アジアを中心に世界経済に大きなインパクトを与えております。日本の皆さまの香港への関心も引き続き高く、香港フォーラムには毎年100人以上が参加し、国別参加数では日本が最大です。2020年はコロナ禍のためオンライン開催でしたが、それでも日本から最も多く参加しました。これにも奮ってご参加頂くようお願い申し上げます。



二松学舎大学 学長  
江藤 茂博 氏

二松学舎大学は、漢学者三島中洲により1877年創立の漢学塾を起源とし、その後の1928年に旧制専門学校、1949年に旧制専門学校を前身とした新制大学として、今日に至っております。漢学塾から国語漢文の教員養成の旧制専門学校、さらに新制大学文学部では中国文学科と、中国古典を教育研究の領域の一つとして140年以上の歴史を持つ教育機関でもあります。近年では、中国の大学との学術交流も盛んとなり、教員相互あるいは学生相互が交流する大学及び大学院は、その数30を超えています。

そうした交流のなかで伝わり見える、中国経済の豊かに変貌した様子は、私個人にとってもただ驚きの連続でした。今回、開講する「中国・華人ビジネススクール」は、日本香港協会と共催して、豊かな中国市場で活躍するグローバル人材を育てていくための講座です。実務経験からのプログラムに加えて、社会そして文化思想研究からのプログラムを提供し、文化的な背景を相互に理解することで、より信頼される中華圏ビジネスエキスパートまたビジネスパートナーを育てたいと思います。「彼を知り己を知らば、百戦して殆うからず」（「孫子」）に向かうための、本講座での学びによってさらに前に進んでもらいたいと思います。

また、特にここで香港ビジネス界をゲートとする本講座の戦略の意味と価値は大きいものがあると思います。それは、香港が、大陸への陸続きの大きな入口であるとともに、世界経済におけるアジア圏の役割を多層的に体感できる国際都市であるからです。世界とアジア圏を見渡せる場所に受講生の皆様をご案内できることが、私ども二松学舎大学としての喜びでもあります。ぜひこの講座をより多くの人たちが活用されて、それぞれの活躍の場をさらに広げられることを願ってやみません。



## ●受講者からのコメント

※社名・肩書は受講当時

### 受講前の感想

中国出身であることもあり、どんな講義になるか大変興味を持っていました。

### 受講後の感想

日本の方々が中国をどういう風にみているかもよく認識することができました。自分の出身国についてあらためて理論的に勉強することができ、今後の渉外業務に活かしていきたいと思います。本研修にて習得した知識、スキルを活かし、当社の水処理事業の中国を中心とするアジア地域のリーダーを努めていきたい所存です。

東レ株式会社 メンブレン事業第1部 韓 文明氏 (令和2年修了)

### 受講前の感想

中国駐在も経験したが、中国人の考え方、行動について本当の意味で理解しきれていなかった事も多々あり、今回CMMSで少しでもその背景について学ぶ機会にしたいと考えていた。

### 受講後の感想

中国についてこれだけ体系的にいろいろな視点から学ぶことが出来る講義は受講したことがない。実践的な内容のみならず、その背景にある理論からきっちり学ぶことが出来た点が非常に良かった。特に政治や中国思想を学ぶことで、現在の中国香港で起こっていることの理解にも役立った。講師陣が全員個性的でその道のプロである。特に園田教授の「中国人論：中国人の心理と行動」はビジネスに役立ち、しかも普遍的な視点であり感銘を受けた。改めて中国は非常に奥が深いと思ひ、まだまだ勉強不足であることを実感した。今後は日本人の視点だけではなく、今回学んだ中国人な視点で物事を捉えることで、状況を理解し、問題をスピーディに解決することで、中国ビジネスを拡大していきたい。

帝人株式会社 宇宙航空材料営業部 課長 山田 頼定氏 (令和2年修了)

### 受講前の感想

2014年の香港の雨傘運動以来、香港では不穏な空気が流れる中、中国が推し進める「一帯一路構想」が次々と進められていく様子を、香港フォーラムを通じて目の当たりにした。

### 受講後の感想

懸念していた香港での抗議デモが起り、騒ぎは静まらず、毎日香港に関する報道が流れる中でのCMMS受講だったので、講義もライブ感があつた。濱下/杉田両教授の華人ネットワーク講義は、香港・中国・アジアでのビジネス展開で日本人が取るべき方向が見えたような気がした。

ジャネットインターナショナル代表 大島 維久子氏 (平成31年修了)

### 受講前の感想

多くの専門家や中国通の方々からの話を聞くことが、非常に楽しみであった。

### 受講後の感想

中国の習慣や考え方ビジネスの仕方など、これまで何となく理解し感じていたことを、専門家の方々の講義を聞くことにより深く理解することが出来た。今後の抱負は今回学んだことを中国人とのコミュニケーションやビジネスの中で生かしてゆきたい。文化が異なる国との交流においては、何事にも相手の背景を理解してから臨みたい。

全日本空輸株式会社 空港センター品質管理部マネージャー 武田 秩里氏 (平成31年修了)

「関係」や「面子」に関して、中国人と接する際、注意してきたつもりである。しかし、「公と私」「合股」の概念、古典思想を踏まえての思想回路、価値の一端を知り、華人と対する際にその言動の源泉を汲もうとする気持ちに少し余裕ができたと思う。中国に関する報道に対しても、彼らの採る政策、行動の裏側にあるものが何か?をより深く考えるようになった。

蝶理株式会社 織維企画部部長 武蔵 扶実氏 (平成27年修了)

## 関連団体紹介

### 〈日本香港協会〉

日本香港協会は日本と香港との文化・経済・社会面での交流の輪を広げることを目的に民間の任意団体として、1988年に香港駐在経験者とその家族が中心となって設立され、その後2002年に特定非営利法人(NPO)として東京都知事の認証を得ました。この間、1989年以降、関西・中京・九州・北海道・宮城・沖縄・広島・新潟と各地に協会が設立され、2016年には高知、2017年には山形日本香港協会が発足しました。

また、前述の香港ビジネス協会世界連盟(Federation of HongKong Business Association通称“Federation”)は香港に本部を置いており、2000年に香港貿易発展局がそれらを統括して発足した非営利組織です。そのメンバーの方々は香港・中国と強力なビジネス関係を持つ貿易関係者(バイヤー専門家など)です。当会に入会されると自動的にFederationの会員として登録されます。会員の皆さまには年間を通じてFederation主催の国際的なイベントにご招待されます。

### 〈二松学舎大学〉

二松学舎大学は、1877年10月10日、明治を代表する漢学者三島中洲が、現在の大学九段キャンパスの地(当時 麹町一番地)に漢学塾二松学舎を創設したことに始まり、爾来、漢学塾、旧制専門学校、現在に続く新制大学の三つの時代を経てきた。この間、国語や書道、中国語の各教科を担当する中等教育の教員養成にも努め「国漢の二松学舎」と称えられるなど、東洋の精神文化を基盤とした人間教育の実践を行ってきた。

また、1991年に国際政治経済学部を、2001年には同研究科を設置したほか、2017年には文学部に都市文化デザイン学科を、2018年には国際政治経済学部国際経営学科をそれぞれ新たに開設するなど、大学の機能強化・拡充を図り、多様化する社会の要請に応じている。

二松学舎大学は、2017年10月10日、創立140周年を迎えた。創立者三島中洲の「育英」の志を未来へと繋ぎ、長い歴史と伝統、そして新世紀へ向けた発展の礎を確固たるものにするべくこれからの140年を形作るN2030PLANを策定し、その遂行にまい進している。

## 第16期 募集内容

対象者	中国事業を展開する企業経営者、幹部、管理部門責任者、中国ビジネス担当者、中国赴任予定者、弁護士、公認会計士、税理士、大学生、大学院生等		
開講期間	2021年10月～2022年3月(詳細別紙参照)	受講日時と費用	別紙参照
事務局	〒102-0083 東京都千代田区麹町3-4 トラスト麹町ビル6F(香港貿易発展局内)		

# そして、あなたがChina

まずは文化や思想の異なる相手を知る。  
当代一流の教授陣が講義します。

中小企業、ベンチャー、大企業の海外事業に携わる皆さまへ。  
古代から現代まで思想文化と歴史を概観し、そこから派生した「国情」  
「中国思想」「戦術」「華人ネットワーク」のパラダイムから解明します。  
それにより、中国人特有の“関係”“面子”“人情”の本質が理解できて、あなたのビジネスに大いに役立ちます。

## 理論編

### 国情



北九州市立大学  
大学院教授  
王 効平氏



東京大学大学院  
教授  
園田 茂人氏



慶応義塾大学  
法学部教授  
高橋 伸夫氏

### 中国思想 (儒教・道教)



東京大学大学院  
人文社会系研究科教授  
小島 毅氏



東京大学大学院  
人文社会系研究科教授  
横手 裕氏



二松学舎大学  
文学部教授  
牧角 悦子氏



中国中山アジア太平洋学院  
学院長  
濱下 武志氏

### 戦術

(孫子・韓非子・三国志)



早稲田大学  
教授  
渡邊 義浩氏

### 華人 ネットワーク



甲南大学  
経営学部教授  
杉田 俊明氏



# Business の舵を取る。

## 実践編

次に中国事業を、どのように形成するのか？  
マーケットはどのように攻略するのか？

購買力が飛躍的に増大する中国市場、デジタル化・AI・5Gによって海外にも事業拡大する中国企業、“一带一路”や華人ネットワークを活用して世界に拡大する華人経済圏。これに対して日本の製造メーカー、小売業、流通業、中小企業がどう事業拡大するかを「理論編」で学んだ各種概念を用いて、実際に経済界で活躍する講師から確認できます。毎週木曜日夜2時間、6ヶ月経てば、あなたも中華圏エキスパートです。ご自宅で受講できます。奮ってご応募下さい。

株式会社野村資本市場研究所  
シニアフェロー  
関 志雄氏



### 中国経済分析



プライマシーコンサルタント  
首席  
松田 庄平氏



A-1 ベーカリー  
(香港) 社長  
田淵 義和氏

### 中国市場攻略



東レインターナショナル(株)  
代表取締役社長  
沓澤 徹氏



日中関係学会  
副会長  
国吉 澄夫氏

### 中国企業台頭



亜細亜大学  
都市創造学部教授  
後藤 康浩氏



元金融庁審議官  
浦西 友義氏



日本貿易振興機構 (JETRO)  
香港事務所長  
高島 大浩氏

### 香港 コネクション



香港貿易発展局  
東京事務所長  
伊東 正裕氏



早稲田大学  
法学学術院教授  
萬歳 寛之氏

### 特別講義

モデレーター  
藤澤 慶彦氏

モデレーター  
杉野 彰一氏



理論編で学んだ

各種概念を用いて

実践講師の話を確認

# 講座内容

理論編 (第1回～第11回)		実践編 (第12回～第21回)	
第1回	華人論「華人企業の経営構造」 華人経営に於ける起業家精神、戦略立案、企業統治、財務構造、資本調達の特徴を学ぶ	第12回	中国経済分析I「中国経済の現状と展望」 中国経済の真の課題は何か、社会主義市場経済の実相を解明し、その課題と近未来を展望する
第2回	中国人論「中国人の心理と行動」 現代華人・中国人の深層心理の源泉とその行動規範の特異性を学ぶ	第13回	中国経済分析II 中国政府が推進する人民元の国際化とデジタル通貨について現状と課題を分析する
第3回	中国政治「中国の政治制度を考える」 中国政治の特質と課題の本質を論じ、国情とは何かを学ぶ	第14回	中国市場攻略I「中華圏ビジネスを点と線で繋ぐ」 香港・中国・タイを点と線で繋いで市場ニーズに対応する
第4回	中国思想史 「中国における天思想と公私の概念について」 中国独特の天思想と日中の公私概念の差異を解説する	第15回	中国市場攻略II 中国における事業活動の経験から
第5回	中国思想「儒教」 中国の社会と文化における儒教思想の役割。その歴史の変遷と現代における再評価を考える	第16回	中国企業の台頭I デジタル企業の世界的躍進
第6回	中国思想「道教」 中国の社会と文化における道教思想の役割。その歴史の変遷と現代における再評価を考える	第17回	中国企業の台頭II 中国半導体産業の実力は？
第7回	戦術「三国志」 「漢」という、後の国家が規範とする「古典中国」が崩壊したのち、中国は魏・蜀・呉の三国が並びたつ。今回は魏の基本を作った曹操について解説する	第18回	中国企業の台頭III プラットフォーマー (GAFA、BATH等) の現状と課題
第8回	戦術「孫子と兵法三十六計」 華人の戦略的思考の源泉を「孫子」に求め、「戦わずして勝つ」不戦と兵法三十六計の本質を知る	第19回	香港コネクションI 香港のビジネスハブとしての価値と行方
第9回	戦術「荀子と韓非子」(法家) 始皇帝と韓非子との出会いが中国政治の本質である法家思想を確立した	第20回	香港コネクションII 一帯一路、大湾区ほか
第10回	華人ネットワークI 華僑送金の解明から、そのネットワークの歴史的概観と華僑経営の特色としての「三縁・五縁」「合股」の概念を知る	第21回	特別講義 台湾・香港国家安全維持法を国際法から考察する
第11回	華人ネットワークII 「グローバル化する華人ネットワーク」日本企業はどう対応すべきか？		

- ※ 講義時間は午後7時～8時45分。
- ※ 日程及び講師・講義内容は変更の可能性がありますので、予めご了承ください。受講者には事前通知いたします。
- ※ 講義には毎回モデレーターが参加し、華人企業経営の4つのパラダイム(国情、儒教、兵法、華人ネットワーク)を駆使して講義の狙いを解析し、受講者の理解を支えます。



# 講師紹介

## 華人企業の経営構造

王 効平氏

北九州市立大学大学院教授 同中華ビジネス研究センター長  
九州大学大学院研究科博士後期課程修了、経済学博士号取得。北九州市立大学准教授を経て、2000年教授。2011年マネジメント研究科長、2014年中華ビジネス研究センター長、現在に至る。専門：国際経営学、比較経営学。

## 中国政治

高橋 伸夫氏

慶應義塾大学 法学部教授 東アジア研究所々長  
84年筑波大学院地域研究科修士課程修了、87年慶應義塾大学院法学研究科博士課程取得、98年同助教授、2005年教授。中国の現代政治制度への造詣が深く、定期的に中国の大学へ学生を連れてゆき学術交流している。

## 中国思想「儒教」

牧角 悦子氏

二松学舎大学 文学部長 文学部教授 文学博士  
九州大学大学院文学研究科中国文学専攻、同大学院博士課程後期課程中退、2001年二松学舎大学教授、2010年「聞一多研究」で京大文学博士、現在東アジア学術総合研究所所長兼務、日本聞一多学会代表幹事、六朝学術学会理事、日本中国学会・日本儒教会学評議員。

## 戦術「三国志」

渡邊 義浩氏

早稲田大学理事・文学学術院教授  
1962年、東京都生まれ。文学博士。学校法人大隈記念早稲田佐賀学院長。専攻は「古典中国」学。著書「後漢国家の支配と儒教」「三国政権の構造と名士」「三国志よりみた邪馬台国」など多数。

## 戦術「荀子と韓非子」

湯浅 邦弘氏

大阪大学大学院 文学研究科 教授  
大阪大学大学院修了、博士（文学）、専攻は中国思想史。著書に「諸子百家」「論語」「中国の世界遺産を旅する」（中央公論新社）「孫子・三十六計」「孫子の兵法」（角川ソフィア文庫）「軍国日本と孫氏」（ちくま新書）など多数。

## 華人ネットワークⅡ

杉田 俊明氏

甲南大学経営学部 教授  
立命館大学大学院国際関係研究科修士課程修了、商社コンサルタント会社を経て、中国中山大学管理学院、南開大学経済学院、復旦大学経済学院の客員教授。幼少の頃から13年間の北京を含めて通算25年間滞在、2011-12年度NHKラジオ中国語講座講師。2019年英国Reading大学客員教授。

## 中国経済分析Ⅰ

関 志雄氏

(株)野村資本市場研究所 シニアフェロー  
東京大学経済学博士、87年香港上海銀行本社経済調査部エコノミスト、87年野村総合研究所入社、経済調査部主任研究員、経済調査部アジア調査室長を経て01年独立行政法人経済産業研究所上席研究員、04年から現職。

## 中国市場攻略Ⅰ

田淵 義和氏

A-1 Bakery Co.,(HK)Ltd COO  
龍谷大学経営学部卒、アパレルメーカーを経て、A-1 Bakery(HK)のCOOとして活躍中の若き経営者。香港・中国華南、タイバンコクに60数店舗のベーカリー、レストランのリテールビジネスと食品の卸事業を展開中。

## 中国企業の台頭Ⅰ

後藤 康浩氏

亜細亜大学 都市創造学部 教授  
早稲田大学政経学部卒、蒙ボンド大学院MBA、84年日本経済新聞社入社、88年バーレーン/90年ロンドン（欧州総局）駐在、97年北京（中国総局）駐在、02年論説委員/編集局アジア部長、10年編集委員、16年から現職、テレビ東京「未来世紀ジパング」Navigator。

## 中国企業の台頭Ⅱ

浦西 友義氏

元金融庁審議官  
東京大学経済学部卒  
1974年大蔵省（現財務省）入省  
在英国大使館公使、東京証券取引所常務等を歴任  
直近はビックカメラ元取締役

## 香港コネクションⅡ

伊東 正裕氏

香港貿易発展局 東京事務所長  
85年味の素入社、台湾・香港・広州・上海駐在を含め14年間中国関連の業務を歴任、06年香港貿易発展局マーケティングマネージャー、07年東京事務所次長、12年所長、英国レスター大学経営学MBA、関西・中京・高知の各日本香港協会理事を歴任、大阪事務所長、18年から現職。

## 中国人論

園田 茂人氏

東京大学東洋文化研究所・大学院教授  
東京大学文学部助手、中央大学文学部教授、早稲田大学大学院アジア太平洋研究所教授などを経て09年より現職、東京大学副学長歴任。専門はアジアの社会階層比較、日系企業のアジア進出と文化の変化など

## 中国思想史

小島 毅氏

東京大学大学院 人文社会系研究科教授 文学博士  
87年東京大学大学院人文科学研究科修士課程修了、東京大学東洋文化研究所助手、徳島大学総合科学部助教授を経て、96年東京大学大学院人文社会系研究科助教授。専門は中国思想史（儒教史、東アジア王権論）

## 中国思想「道教」

横手 裕氏

東京大学大学院 人文科学系研究科教授  
88年 東京大学文学部中国哲学科卒業、90年東京大学大学院人文科学研究科修士課程（中国哲学専攻）修了、91年京都大学人文科学研究科助手、03年東京大学大学院人文科学研究科助教授、09年 同准教授 著作「中国道教の展開」山川出版社2008.6

## 戦術「孫子と兵法三十六計」

湯浅 邦弘氏

大阪大学大学院 文学研究科 教授  
大阪大学大学院修了、博士（文学）、専攻は中国思想史。著書に「諸子百家」「論語」「中国の世界遺産を旅する」（中央公論新社）「孫子・三十六計」「孫子の兵法」（角川ソフィア文庫）「軍国日本と孫氏」（ちくま新書）など多数。

## 華人ネットワークⅠ

濱下 武志氏

中国中山アジア太平洋学院 院長  
東京大学大学院修士課程修了、香港大学勤務を経て一橋大学助教授、東京大学東洋文化研究所教授、京都大学東南アジアセンター教授、龍谷大学国際文化部教授、東京大学名誉教授。

## 中国経済分析Ⅱ

松田 庄平氏

プライマシーコンサルタント 首席  
77年一橋大学商学部卒、東京銀行入行、89年東銀リース香港社長、92年香港上海銀行（現HSBC）入行/日系法人本部長/大阪支店長、96年米国公認会計士、英国Surrey大学MBA、2016年から法政大学 経営大学院 教授。

## 中国市場攻略Ⅱ

香澤 徹氏

東レインターショナル(株) 代表取締役社長  
82年早稲田大学政経学部卒 東レ入社、ドイツ駐在を経て、01年秘書室長、アメリカ駐在を経て、11年マイクロファイバー事業部門長、16年東麗国際貿易（中国）公司総経理、19年 常任理事、東麗（華南）有限公司董事長

## 中国企業の台頭Ⅱ

国吉 澄夫氏

日中関係学会 副会長  
71年東芝入社、東芝ロンドン事務所駐在を経て79年から中国業務に従事  
94年江蘇省無錫市IC（集積回路）工場現地法人設立（副社長）95年本社中国室長、05年退職、10年九州大学アジア総合政策センター教授  
17年日中関係学会入会、19年より現職

## 香港コネクションⅠ

高島 大浩氏

日本貿易振興機構（JETRO） 香港事務所長  
1990年JETRO入構。ラゴス、ロンドン、バンコクに駐在。広報課長、秘書室長を経て、2016年12月より対日投資部長として地方への外国企業誘致と共に、海外スタートアップ企業の誘致を事業化。2019年7月より香港に駐在し、日本食品の輸出振興、香港や台湾企業の対日投資誘致に取り組む。

## 特別講義

萬歳 寛之氏

早稲田大学 法学学術院教授  
1995年早稲田大学法学部卒  
研究テーマ：「国家の国際違法行為責任」（2016年安達峰一郎記念賞受賞）  
国際法研究会委員（外務省国際法局）

孫子曰く、

彼れを知り己れを知らば、百戦して殆うからず。

彼れを知らずして己れを知らば、一勝一負す。

彼れを知らず己れを知らざれば、戦う毎に必ず殆うし。



●事務局

NPO法人日本香港協会

〒102-0083

東京都千代田区麹町3-4

トラスティ麹町ビル 6F (香港貿易発展局内)

TEL : 03-5210-5870

